

マレーシアでチクングニア熱が発生

2012年2月12日 ProMED 情報(Yahoo News)



2月12日、保健大臣によると、セラゴール Selangor 州の大学生と教官 22 名が、ペラ Perak 州のパンコール Pangkor 島での授業の後に、チクングニア熱に感染しました。学生たちは、Kuang に戻った一週間後、発熱、頭痛、咳、全身の痛みや関節痛を訴えました。症状を訴えた 53 名を血液検査した結果、22 名が陽性、2 名が陰性、残り 29 名は結果が待たれています。今年に入り、ジョホール Johor で 2 月 11 日 1 例目の報告に加えて、23 名の患者が確認されたこととなります。チクングニア熱の症状はデング熱と似ていますが、死亡することはありません。

〔ProMED 調整者〕

チクングニア熱はマレーシアを含む東南アジアで常在化しています。

上記の報告は、2010 年 804 例、2011 年 30 例の臨床例があったことを示しています。ProMED は、2010 年 3 例のみを報告しただけです。しかし、2009 年には、複数の地域でそれ以上の患者が報告されました。